



子供達に帽子を贈る森田市長

交通事故に気をつけて —黄色安全帽贈る—

市では、小学校の入学式が行われた四月七日、小学校、児童館、保育園などに

新入学(園)した児童、園児合わせて約二千人に、交通安全のための黄色安全帽

を贈りました。
 森田市長はこの日、五所川原南小学校(八木沢謙一

校長・五百十二人)を訪問し、新入学児童(六十三人)に「お父さん、お母さんや学校の先生の言うことをよく聞き、交通事故に気をつけて、しっかり勉強してください」と述べた後、黄色安全帽をプレゼントしました。

また、このほか佐藤力五所川原警察署長から交通事故防止のお話と、安田火災海上保険㈱からワッペンが贈られました。

プレゼントを贈られた新入学児童を代表して、山谷晋哉くん、三浦真澄さんの二人が「今日はどうもありがとうございます。車に気をつけて学校に来ます」とお礼を述べました。

車を運転される方!!黄色い帽子は一年生です。くれぐれもご注意をお願いいたします。



市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくたちの先人は、不興不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により米えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№.661

4-15

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

無事故の願い込め

春の交通安全運動を実施

春の交通安全運動が四月六日から十五日まで実施されました。

五所川原警察署管内では、年明け早々から、交通事故による死者が続発し、昨年一年間の四人を上回る五人がすでに事故の犠牲となっています。

運動がスタートした六日には、市交通事故防止対策本部長の森田市長をはじめ、



早朝の街頭指導でドライバーにチラシを配る森田市長

佐藤力五所川原警察署長、小山内有義五所川原交通安全協会会長、平泉友弘安全管理者協会長など関係団体から約百五十人が参加して街頭指導を行いました。

通勤・通学による車両がラッシュとなる午前七時半から市内の四か所でチラシを配りながら「安全運転をお願いします」とドライバーに訴えました。

また、午後からは、交通安全協会や各企業、団体の車両約二十台が参加し、市内をパレードして交通安全を呼びかけました。

パレードに先立ち、新山魏一五所川原警察署副署長が「異常なペースで事故による死者が増加しています。市民総ぐるみの運動を展開して、交通事故を防止しましょう」と激励しました。

その後、二班に分かれて市内を約二時間にわたってパレードし、交通事故防止を訴えました。

◎運動の重点

- 一、子供と高齢者、特に新入学(園)児童の交通安全防止
- 二、飲酒、暴走等無謀運転の追放
- 三、二輪車、自転車の交通事故防止
- 四、正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

「火の用心、お願いします」

春の火災予防

チビツ子消防士がパレード

春の火災予防運動三日目の四月六日、幼年消防クラブの子供達と一日婦人消防官の四人が、市内をパレードして市民にチラシと花の種を配り、火災予防を呼びかけました。

この日は、三好、若葉、中川などのクラブから約二百人のチビツコ消防士が参加しました。

その日のハッピ姿も勇しく、拍手を鳴らしながら「火の用心」とかわいい声

で一生懸命に防火を訴えていました。

この街頭パレードは、地域防災協会(飛嶋孝英会長)や消防本部(開米典左衛門消防長)とともに行われたものです。

またパレードに先立ち、「一日婦人消防官」の委嘱が行われました。

これには坂本若子さん(マルキ飛島デパート)、小野美喜子さん(丸友デパート)、鏡谷淳子さん、阿部芳子さ

ん(以上日立東部セミコンダクタ)の四人が委嘱され、同パレードの先頭に立ち市民に防火を呼びかけました。

このほか火災予防運動期間中には、中高層建築物の火災を想定した避難、救助、消火訓練、消防施設の点検などを行い、市民の防火意識の高揚を図りました。

また、運動期間中に結婚された五カップルに、地域防災協会から消火器が贈られました。



市民に火の用心を呼びかけパレードするチビツ子消防士たち



開米消防長から「一日消防官」の辞令を受ける小野美喜子さん

おいしいもの食べて 長生きしてください！

ひとり暮らし老人慰安の集い開かれる

五所川原市社会福祉協議会(平山誠敏会長)では三月三十日、「ひとり暮らし老人慰安の集い」を市内のホテルサンルートで開催しました。

これは社会福祉協議会が、ひとり暮らしのお年寄りを元気づけようと同ホテルの会の協力を得て開いているものです。

この日は、市内のひとり暮らしのお年寄りをはじめ、民生委員やボランティアの関係者など合わせて百三十人が参加しました。

はじめに平山会長が「今日は、お互いの親睦と民生委員の皆さんとの交流を深め合い、おいしいものを食べ、楽しんでください」とあいさつを述べた後、森田

市長が「民生・福祉の向上につきましてには年々市民の理解が深まり善意の輪が広がっており、市としてもさらに一層在宅老人福祉施策の充実をはかって行きたいと思っております。体に気をつけて長生きしてください」と激励しました。

その後懇親会に移り、二人羽織り・風船割りのゲームや市老連芸能部による踊り、漆川の獅子舞のアトラクションなどが行われ、おじいちゃん、おばあちゃん達は心づくしのもてなしにすっかり打ちとけて楽しいひとときを過ごしていました。



ひとり暮らし老人を激励する森田市長



図書の購入にと5万円余

合同除厄実行委員会

昭和六十三年度五所川原合同除厄祈願祭実行委員会

(神泰幸実行委員長)では三月二十三日、図書の購入にと五万九千



神泰幸副委員長(中央)に目録を手渡す森田市長(右)と春藤副委員長(左)

人参加)の収支決算剰余金を寄付したものです。この日神実行委員長、春藤正輝副実行委員長の二人が市役所を訪れ森田市長に目録を手渡しました。

これは、同実行委員会が去る二月十一日に市中央公民館で開いた合同除厄祈願祭(三百十三

社会福祉にと10万円

栄町の木村さん

市内栄町の榎木村石油代表取締役木村隆さんは四月

七日、社会福祉に役立ててくださると十万円を寄付しました。

これは、去る三月十日に亡くなられたご尊父公夫妻(同社前代表取締役社長・73)の仏前に供えられた香典のお返しを兼ねたもの

です。この日は、木村隆さんと同社常務取締役の下山明さんが市役所を訪れ、森田市長に手渡しました。なお、市ではこれを市社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。



目録(右から2人目)に目録を手渡す木村さん(左から2人目)と下山さん(左)。右は平山誠敏市社会福祉協議会会長



新たな交流と発展——北の飛躍をめざして

青森EXPO'88

青函トンネル開通記念博覧会 ■会期：昭和63年7月9日(土)～9月18日(日)
 ■会場：青森市・青森県観光物産館(アスパム)周辺

海外旅行ご招待ほか
 豪華景品が当たる抽選券付

好評！第2期前売券発売中



●入場料金 <第2期> 6月30日まで

	前売券	当日券
大人	1,500円	2,000円
高校生	1,000円	1,500円
小中学生	700円	1,000円
幼児	200円	300円

●前売券発売所

五所川原商工会議所・農協・デパート及びその他の販売所で取り扱っています。

交通死亡事故抑止非常警報発令中!!

(4月1日～5月15日)

1. 交通事故発生状況

(五所川原警察署提供/昭和63年3月31日現在)

派出所別	駅	前	三	好	中	川	毘沙門	飯	詰	松	島	松島団地	栄	長	橋	七	和	梅沢(梅泉地区)	3	累計(1月～3月)
	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	累計1月～3月	中	
件数	21	1	5	2	4	11			3	9	6	1	8	5	2	7	1	2	24	76
死者	1	2	1						1	1									2	4
傷者	8	22	1	5	4	15	6		2	9	3	1	9	2	6	4	9	1	2	28
死亡事故 ○継続日数	13		43		6,295		992		2,530		17		480		182		290		865	6,295

2. 死亡事故発生状況

	発生日時	発生場所	第1当事者	第2当事者	状況
1	2月4日 15:30	字柏原町1	大型貨物自動車 31歳 男	歩行者 75歳 女	道路を横断中大型貨物自動車左後輪に巻き込まれた
2	2月17日 20:40	大字鶴ヶ岡字鎌田309-1	普通乗用者 22歳 男	歩行者 74歳 女	地吹雪の中、走行中の普通乗用車が歩行者に衝突
3	3月14日 23:25	大字金山字竹崎番外地	普通乗用者 37歳 男		道路左側の橋の欄干に衝突
4	3月18日 21:45	字寺町32	普通乗用者 23歳 男		道路左側の橋の欄干に衝突

農家の皆さんへ

昭和63年度 農業日雇賃金・耕耘機等機械賃借料 標準額表

市農業委員会

1. 農業日雇賃金

田畑別	作業別	男女別	63年度標準額	
			男	女
水田	植	1日当り賄なし	4,200円	4,200円
	稲刈	"	4,200円	4,200円
	脱穀調整	"	4,200円	4,200円
畑	りんご剪定(特許者を除く)	1日当り賄なし	5,300円	
	りんご授粉	"	4,000円	4,000円
	りんご摘果	"	4,000円	4,000円
	りんご袋掛	1日当り	4,200円	
	りんご収穫	1日当り賄なし	3,800円	3,800円
	薬剤散布作業	"	3,800円	3,800円
一般農作業		"	3,800円	3,800円

2. 耕耘機等賃借料

機械別	作業別	63年度標準額
耕トラ 耕耘機	田打砕き	10a当り 4,900円
	畑打砕き	" 4,900円
	田荒しろかき	10a当り(2回) 3,900円
	田植しろかき	" " 3,900円
	耕起よりしろかき	10a当り 13,000円
バイスター	系持10a当り	8,800円
ハーベスター	人付10a当り	5,800円
コンバイン	"	16,000円
		17,000円 (結束刈り)
		10,000円 (麦)
田植機	"	4,900円
オペレーター賃金	1日当り	6,500円

* 1日の労働時間を8時間とし、賄なしを基準とする。

児童手当改正のおしらせ

昭和63年4月1日からは義務教育就学前の児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育している人で収入が一定の額未満の場合に2番目の児童から支給されます。

なお、自分のお子さんでなくても、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。

また、義務教育就学前の児童には、やむを得ない事由のため就学困難と認められ、現に就学していない児童が含まれます。

▷受給資格者

昭和57年4月2日以後に生まれた児童(4月1日現在で満6歳未満)を含む18歳未満の児童を2人以上養育していること。

▷支給額

児童手当の額は、2人目の子どもについては、月額2,500円、3人目以降の子どもについては、1人につき月額5,000円が支給されます。

現在申請書を受付中です。

申請書を提出されないと受給することができません。

実際の支払いは6月からになります。

なお、公務員については、事業所からの支払いになりますので届出は不要です。

▷申請の際に必要なもの

- (1)保険証
- (2)銀行の口座番号
- (3)印鑑
- (4)児童手当用所得等証明書(税務課から)

ただし本年1月1日以降に転入の方は前住所地から。

詳しいことは市民課(☎2111番内線276番)へどうぞ。

五所川原市民さくらまつり



- ▶とき 5月3日(火)～5日(休)
- ▶ところ 元町八幡宮境内(夜桜も楽しめます)
- ▶催し物
 - ◎5月3日 午前11時(特設ステージ)
県下カラオケ大会(参加者はテープ持参のこと)
 - ◎5月4日 午前11時(特設ステージ)
民謡と手踊りショー(五所川原民謡協会)
 - ◎5月5日 午前10時(まつり会場内)
少年・少女将棋大会(雨天の場合は市民会館)

▷申込締切 4月25日(月)

※問い合わせ先 市商工観光課(☎2111番内線260番)

主催 五所川原市観光協会

あなたの アイデア募集

五所川原商工会議所では、当市の商店街の活性化を図るため、ひろく皆さんからイベント企画のアイデア（実現させたい・実行したい）を募集します。なお、採用されたアイデアには5万円のアイデア賞を差しあげます。

- ▷応募資格 どなたでも応募できます
- ▷応募方法 400字詰原稿用紙3枚程度
- ▷応募締切 4月30日
- ▷応募先及びお問い合わせ先

五所川原市字岩木町12

五所川原商工会議所商業近代化事務局

(☎㊟2121番)

編物(棒針)技術講習会 受講者募集

- ▷対象者 編物の基礎から応用までの技術を習得し就業を希望する婦人
- ▷期間及び時間 5月10日～6月14日までの21日間（ただし土・日・月・祝祭日を除く）午前10時～午後3時30分まで
- ▷場所 市働く婦人の家
- ▷募集人員 30人(定員になり次第締切ります)
- ▷受講料 無料
- ▷持参するもの 印鑑、昼食、棒針8号、かぎ針6号、とじ針、ものさし(30cm位)、筆記用具
- ※お申し込みや詳しいことは、県婦人就業援助センター五所川原駐在所☎㊟8898番(市働く婦人の家内)佐々木相談員まで。または直接働く婦人の家までおいでください。

電話級・電信級 アマチュア無線技士試験案内

- ▷試験申請書の受付期間 5月2日から5月25日まで(当日消印有効)
- ▷試験の日時 7月26日から27日までの指定する日時
- ▷試験地 青森市(青森市文化会館)
- ▷試験手数料 2,360円(受験票郵送料含む)
- ▷試験申請書の提出先
(財)無線従事者国家試験センター東北支部
(〒980 仙台市中央4丁目9-13仙台ホリビル)
- ▷問い合わせ先
☎テレホンサービス 022-221-4147
事務局 022-221-4146

公共下水道の供用開始区域及び 公共下水道事業受益者負担金の 賦課対象区域の縦覧を!

市下水道課では、公共下水道の供用開始対象区域と公共下水道事業受益者負担金の賦課対象区域の関係図面を次の日程で縦覧に供します。

- ▷縦覧期間 4月1日から28日まで(日曜日は除く)
- ▷縦覧場所 市下水道課
- ▷縦覧時間 平日は午前8時30分から午後4時45分まで
土曜日は午前8時30分から午後0時15分まで

自然観察会 野鳥の村オープン



昨年の自然観察会の一コマ

- ▷期 日 5月8日(日)9:30～14:30
- ▷会 場 飯詰味噌ヶ沢野鳥の村(家)
- ▷講 師 日本野鳥の会会員、津軽植物の会会員
- ▷参加料 無料(ただし、バス利用者はバス代として600円)
- ▷主 催 市教育委員会
- ▷申し込み 5月2日までに教育委員会社会教育課(☎㊟2111番内線248番)へ
- ▷その他

1. 市民文化会館から午前9時にバスが出ます。
2. 直接会場へ集合される方は、午前9時30分までに集合してください。
3. 昼食、筆記用具、長靴をご持参ください。
4. 雨天の場合は野鳥の家で実施します。
5. 観察は、野鳥と野草に分かれて同時に行ないますからどちらか一方に参加することになります。
6. お申し込みの際「バス利用の有無」と「観察種目」をお知らせください。

※「野鳥の家」は、9月30日まで開放しますので、学校、団体、家族等で自然観察、レクリエーションの場にご利用ください。

開設10周年 おはようジョギング 「コース走り初め会」

市民の健康と体力の増進を図るため設定しているジョギングコースの走り初め会を次のとおり開催いたします。

ご家族そろってご参加ください。

- ▷日時 4月29日(祝日)午前6時～7時
- ▷集合場所 市役所裏河川敷広場
- ▷距離 約3キロメートル
- ▷服装 軽い運動のできる服装

※問い合わせは、市教育委員会社会教育課
(☎352111番 内線250番)へどうぞ。



警察官(A) 採用試験(8月採用)

- ▷受験資格—昭和35年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた男子で、学校教育法による大学の学部を卒業した者(人事委員会が同等の資格があると認める者を含む)
 - ▷採用予定人員—約15人
 - ▷受付期間—4月18日から5月7日まで
 - ▷試験日程—第1次試験(5月15日)青森商業高等学校、第2次試験(6月下旬)県警本部
- ※詳しいことは、五所川原警察署(☎352141番)総務課へお問い合わせください。

「黄金平泉の道」 参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、黄金平泉の道めぐりを行ないます。

みなさんの参加をお待ちしております。

- ▷日時 5月8日(日)午前6時30分～19時
- ▷コース 五所川原中三前～鶴田役場前～信用金庫前～中尊寺本堂～金色堂～讃衡蔵宝物～レストハウス(昼)～毛越寺～達谷窟～巖美溪～一の関～板柳～鶴田～中三前着
- ▷集合場所・時間 中三デパート前(市内本町)午前6時30分
- ▷会費 1人7,000円(昼食、ガイド料、見学料)
- ▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177-42-1064番)
- ▷申し込み締切 5月2日(日)
- ▷申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時(日曜日を除く)

環境緑化まつりへ どうぞ



- ▷日時 4月15日(金)～17日(日)
- ▷場所 市役所前お祭り広場
- ▷行事内容

- 庭園樹等展示即売会—一般庭園樹、はち花類、山野草類
- 入学記念樹贈呈
- 苗木の無償配布
- 花木類のせん定、植替え管理講習会(4月16日午後1時)
- 電話試演サービス—お客様の声を聞くオレンジカウンターを開設
- 木工品コーナー—木工品展示即売
- 花と緑の相談所
- 緑の羽根募金

花菖蒲の会 会員募集

五所川原市花菖蒲の会連合会では、花菖蒲を通して明るい社会環境と、より豊かな人間関係づくりのため広く会員を募集しております。

- ▷加入資格 市内在住者(1団体6名以上)
- ▷年会費 1人500円(名簿を添えて)
- ▷会の事業 苗の無償配布、研修旅行、花菖蒲祭、観賞会等
- ▷申し込み先 市内元町56番地 山上(☎342-388)へご連絡ください。

サイクリングスポーツ少年団 団員募集

—五所川原市サイクリング協会—

- ▷資格 小学校5年生以上で、自転車は5段以上の変速、保護者の承諾を得たもの。
- ▷申し込み先 岩谷さん(市内寺町☎346661番)又は三国さん(市内栄町☎351677番)まで。



5月の保健センター相談日

5月6・13・20・27日です。(毎週金曜日)

- ▷時間 午前10時～午後3時
 - ▷内容 保健婦が血圧測定、尿検査を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にご利用ください。
- お問い合わせは市衛生課へ(☎内線 268番)

みんなの健康教室

- ▷日時 4月22日(金) 午後1時
 - ▷場所 市保健センター
 - ▷講師 山形 明義先生
(西北中央病院副院長)
 - ▷テーマ 「大腸癌について」
- 主催 北五医師会・市民保健協議会

みんなの健康教室

テレフォンサービス実施中

☎35 0311番

市役所の電話番号は☎2111番

健康 コーナー

人の命を救う 「愛の献血」にご協力を!

ただいま県内では輸血用の血液が大変不足し大ピンチです。手術等で多量に輸血を必要としている方々へ市民の皆さん、愛の献血をお願いします。

期 日	時 間	場 所
5月9日 (月)	午前10時から 午前11時10分まで	④五所川原 中央水産(株)
	正午から 午後2時30分まで	日立東部セミコン ダクタ
	午後3時 午後4時まで	青森日産モーター (株)五所川原営業所
5月26日 (木)	午前10時から 午前11時10分まで	市役所お祭り広場
	正午から 午後1時まで	山口メリヤス工場 (毘沙門)
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
 - ▷受付時間 午後12時45分～午後1時まで
 - ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
- 3歳児は尿検査も行いますので、当日小便に尿を入れてもってきてください。
- ※注意 ①6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口にてセットをもらいにきてください。(ただし生後6ヵ月、7ヵ月児に限る)。
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんへはご遠慮ください。

お問い合わせは、市衛生課(内線268、272番)へどうぞ。

月 令	対 象 児	期 日	内 容
3ヵ月児	S63年1月生	5月10日(火)	健康診査
6ヵ月児	S62年10月生	5月17日(火)	健康相談
1歳児	S62年4月生	5月23日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S61年11月生	5月24日(火)	健康診査
3歳児	S60年1月生	5月19日(木)	健康診査

胸隆^{なみ}き母子像の母雪解とき
 帰らざる船の汽笛^{ふんひ}曳き春の闇
 ゆづらるるバスの席より春立ちぬ
 一本の幹にひとつや雪解壺
 雪彼岸日本の裏に住む夫婦
 淡雪やほのかな酢の香いつこより
 雪国の弥生も半ば^{なま}母のこゑ
 彼岸来て華^{はな}やぎにけり村はづれ

俳

句

五所川原俳句会

成田 千空
 三上 北人
 山内 清祐
 前田 水馬
 増田 木豆子
 敦賀 晴川
 尾崎 泉
 葛西 正則